

授業科目名	フランス語Ⅰ	担当教員	外国語教育センター 的場 寿光 マスドブリュール, クリストフ
開講年次・学期	1年前期	必修/選択	選択必修
開講形態	演習	時間数/単位数	2単位
授業概要			
読む・書く・聴く・話すという4技能のバランスに配慮して、フランス語の基礎的運用能力を身に付けることが目的です。また、英語以外の外国語を学ぶことで、多元的文化的理解を目指します。			
達成目標（達成度）			
フランス語では、以下の4項目を選択必修4単位修得時の到達目標としています。 1. 実用フランス語技能検定試験（仏検）4級程度のフランス語を理解し、適切に運用することができる。（知識・態度・技能） 2. 現代フランス語圏文化を理解することができる。（知識） 3. 英語以外の外国語を学ぶことで、日本語、日本文化をより客観的に見る視点を獲得し、多くの文化が共生する地球に生きている自覚と責任を持つことができる。（態度） 4. 大学生として新たな外国語を学ぶことで、これまでの学習方法や学習観を自ら振り返って客観化でき、それらを主体的・能動的に転換することができる。（態度・技能）			
授業内容			
1. 授業のオリエンテーション アルファベ フランス語の綴りと発音 2. 主語人称代名詞と動詞être 3. er規則動詞、数詞、名詞の性数 4. 不定冠詞、否定文、疑問文、動詞avoir 5. 所有形容詞、疑問詞 6. 定冠詞、場所を表す語句、定冠詞と前置詞の縮約 7. 形容詞の性数一致、形容詞の位置 8. 授業前半のまとめ 中間試験（授業時間中に担当教員が実施）とその検討 9. 比較級、指示形容詞、非人称構文（天気表現） 10. 部分冠詞、中性代名詞(1)、不規則動詞(1) 11. 不規則動詞(2)、中性代名詞(2) 12. 非人称構文（時間の表現）、代名動詞 13. 目的語人称代名詞 14. 複合過去 15. 期末試験			
授業の進め方			
金曜日1・2時限及び5・6時限に松江キャンパスで学びます。 日本人教師とフランス人教師が同一の教科書を用いて、共同で授業をします。この授業は文法の学習、筆記問題と会話練習を中心に行います。			
授業キーワード			
フランス語、現代フランス語圏文化、言語運用能力、多文化理解			
テキスト			
ニコラ・ガイヤール他著「カフェ・フランセ」朝日出版社 ISBN 978-255-35262-6			
参考文献			
授業中に適宜紹介します。			

その他授業資料等

授業中に適宜紹介します。

成績評価の方法

1. 中間試験40点…達成目標 1・2(知識・態度・技能) の評価
2. 期末試験40点…達成目標 1・2(知識・態度・技能) の評価
3. 平常点20点(何を平常点とするかは授業のオリエンテーションで説明します)
…達成目標 3・4(態度・技能) の評価
4. 正当な理由なく9回以上欠席した場合は成績評価の対象外となります

履修上の指導

授業1回あたり、1時間～1時間半の授業外学習が前提です。
中間試験の成績が60%未満の人は、点数に応じた補習を受けることができます。決められた補習をきちんと行った人の中間試験成績は、60%に補正されます。

オフィスアワー

外国語教育センターワークステーションで行います。
教員タイムテーブル (<http://cfle.shimane-u.ac.jp/center/timetable.html>) を参照してください。

その他

外国語教育センターホームページ：<http://cfle.shimane-u.ac.jp/>